

## 第 103 回 眼 1

■ヒトの眼の構造を図示せよ。

- ・ 図略
- ・ 角膜
- ・ 瞳孔、虹彩
- ・ 水晶体、チン小帯、毛様体
- ・ ガラス体
- ・ 網膜、脈絡膜、強膜
- ・ 黄斑、盲斑
- ・ 視神経

■視覚発生の経路を述べよ。

- ・ 光刺激→角膜→瞳孔→水晶体→ガラス体→網膜（視細胞）→視神経→大脳（視覚中枢）  
→視覚の発生

■瞳孔に分布する筋と、明暗調節のしくみを説明せよ。

- ・ 瞳孔括約筋：円周状。明るいときに瞳孔収縮
- ・ 瞳孔散大筋：放射状。暗いときに瞳孔拡大

■ヒトの眼の遠近調節のしくみを説明せよ。

- ・ 毛様体（毛様筋）がゆるむ→チン小帯が緊張→水晶体薄くなる→遠くをみる
- ・ 毛様体（毛様筋）が緊張→チン小帯がゆるむ→水晶体厚くなる→近くをみる

■近視、遠視、乱視、老視の原因を概説せよ。

- ・ 近視：眼球が大きく、網膜より前側で結像
- ・ 遠視：眼球が小さく、網膜より後側で結像
- ・ 乱視：角膜の面が一様でない
- ・ 老視：水晶体の弾性が失われ、近くをみにくい